



第31回 全国川サミット in守山・琵琶湖



琵琶湖(赤野井湾)の再生～川と人と未来をつなぐ～ 環境新時代に向けて

一級河川の流域内にある全国の自治体が集うサミットで、今回は日本一の「川」でもある琵琶湖に面した守山市で開催されました。21日には、赤野井湾再生プロジェクトや玉津小学校6年生による事例発表のほか、琵琶湖や川を愛してやまない6人が琵琶湖の再生や未来の川づくりについて語り合う、パネルディスカッションが行われました。

10月20日～22日 | 市民ホール ほか

もりやまコスモスプロジェクト



もりやま青年団が大切に育てたコスモス 秋空の下でそよそよ揺れる

守山市に新たなコスモス観賞スポットが誕生しました。地域のつながりを広げようと、もりやま青年団が企画し、畑を耕したり、種をまいたり、草刈りをしたりと大切に育ててきたものです。プロジェクトの顔だしパネルが設置された畑には、ピンク、赤、白の3色のコスモスが咲き誇り、通りがかる人たちに秋の深まりを告げていました。

11月19日まで | 石田町西交差点付近の田んぼ

びわこ地球市民の森のつどい



森に感謝し、楽しもう クイズラリーや竹パンづくりなど

4,000人が参加し、秋の一日を森の中を探検するクイズラリー「自然とふれあいウォーク」をはじめ、「モリック」(同施設モルックの愛称)、間伐材を活用したクラフト、のこぎり体験、竹パン作りなど、自然に親しむ体験コーナーで楽しみました。模擬店やキッチンカーも並んだほか、かわいい園児のお遊戯も披露され、会場を盛り上げました。

10月29日 | びわこ地球市民の森

園児がコスモス迷路を散歩



秋風にゆれるピンクや白の花 元気いっぱい遊んだよ

中洲こども園の5歳児26人が、新庄町まで歩いてお出かけ。地域の人の厚意で、サツマイモ掘りとコスモス畑の散歩を楽しみました。大きなサツマイモをたくさん掘った園児たちは、身長よりずっと背の高いピンクや白のコスモスが揺れる迷路に入り、「こっちに道がある」などと話しながら走ったり、花に顔を近づけたりして遊んでいました。

10月26日 | 新庄町 コスモス園

広報もりやまは
右記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、市立図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブンなど

スマートフォンでも
広報が読めます

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。



「Maichiro」アプリをインストール



「Sidebooks」アプリをインストールし、「ちいき本棚」を選択



守山ニュース 「守山ニュース」びわ湖放送 毎月第1・3金曜日放送中

- 守山市役所で働く
～現在と未来を“つなぐ”～(再放送)
11月17日(金)午後8時20分～8時25分
- 未定
12月1日(金)午後8時20分～8時25分



YouTube「守山市広報」で過去の放送を視聴できます